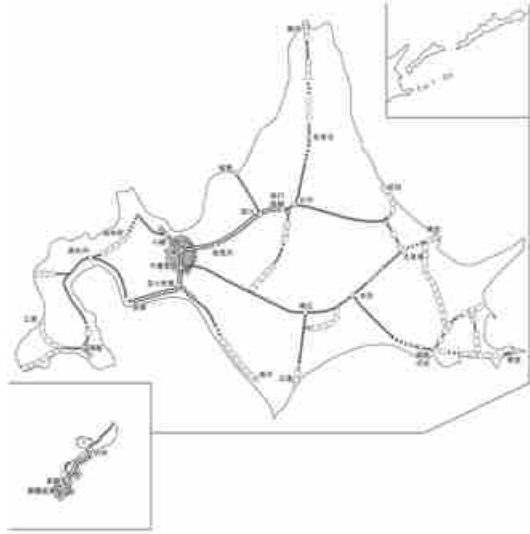


# ダブル連結トラックの通行区間の拡充について



■ : 現在走行区間  
■ : 今回拡充区間

**太線:** 複数社、または複数路線での要望  
**細線:** 1路線のみでの要望

現在: 約2,050km  
 拡充後: 約5,140km



凡例	
供用中	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: black; margin-right: 5px;"></div> <div style="font-size: 8px;">6車線 4車線 2車線</div> </div>
事業中	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px dashed black; margin-right: 5px;"></div> <div style="font-size: 8px;">.....</div> </div>
調査中	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px dotted black; margin-right: 5px;"></div> <div style="font-size: 8px;">□□□□□□</div> </div>

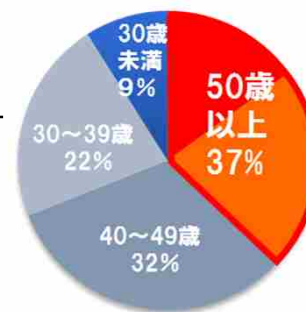
注1. ※1 開通時期については、トンネル工事が順調に進んだ場合  
 ※2 開通時期については、トンネルの掘削状況を踏まえて工程を精査  
 ※3 開通時期については、法面状況の調査結果や対策工法を踏まえて工程を精査  
 注2. 事業中区間のIC、ICP名称には仮称を含む  
 注3. 釧路圏、中部圏、道南圏、札幌、仙台、広島、北九州、福岡都市圏については、一部の路線を隠示していない

## ダブル連結トラックの概要

現状：トラック輸送は、深刻なドライバー不足が進行（約4割が50歳以上）



■特車許可基準を緩和し、**1台で通常の大型トラック2台分の輸送が可能**な「**ダブル連結トラック**」の導入を図り、トラック輸送の省人化を促進



現在 通常の大型トラック



← 約12m →



今後 **ダブル連結トラック：1台で2台分の輸送が可能**



← →

特車許可基準の車両長を緩和  
(現行の21mから最大で25mへの緩和)



平成31年1月29日より新東名を中心に本格導入